

SHOP OF THE YEAR 2026 の受賞店舗が決定しました



(左から)「ORIHICAディアモール
大阪店」ストアマネジャーの弓庭諭
さん、寺本譲北区長

北区商店会総連合会(北区商連)では、多くの
お客様から愛される魅力的な店づくりを実践して
いる店舗に対し、さまざまな賞を設け表彰してい
ます。この度、「ORIHICAディアモール大阪店」
が北区長賞を受賞されるなど、2026年の受賞
店舗が決まりました。商店街には、魅力的なお店
がたくさんありますので、是非お越しください。

そのほかの受賞店舗は北区商連ホ
ームページをご覧ください。 HPIは
こちら▶

問 地域課(4階43番窓口)
☎06-6313-9951 ☎06-6362-3823

駅ナカで、商店街の名店を! あきないグランプリ 受賞店POP-UP



市内商店街の魅力あふれるお店を表彰する
「大阪市あきないグランプリ」の受賞店舗が今
月発表されます。発表に合わせて、西梅田・なんば・天王寺などの駅構内「Metro
Opus」に、歴代の受賞店舗が期間限定で登場!駅ナカで“商店街の人気グルメ”
を楽しめるこの機会に、是非お気に入りのお店を見つけてみてください♪

回 11月~12月(日時は店舗により異なる)
場 大阪メトロ 西梅田・なんば・天王寺などの駅構内
【主催】大阪市商店会総連盟、大阪市
【共催】大阪市高速電気軌道株式会社

問 経済戦略局産業振興課 ☎06-6615-3783 ☎06-6614-0190

詳細は大阪市HP▶



北朗バラの会の音訳活動が 表彰されました

9月18日、音訳ボランティアグループ「北朗
バラの会」が(公財)鉄道弘済会・(福)日本盲
人福祉委員会が表彰する「西日本地区 朗読
録音奉仕グループ奨励賞」を受賞しました。
同会は、北区広報紙などの音訳版を制作し、
視覚障がいのある方に情報を届けています。

30年にわたり会の活動を支えてきた横山
宜夫さんは「今回の受賞はOB・OGを含むメンバー全員の長年の積み重ねによる
ものです。これからも必要とする人たちに『声』を届けていきたい」と話します。

問 北区社会福祉協議会 ☎06-6313-5566 ☎06-6313-2921



(左から)北朗バラの会の谷村満里子さん、
中西京子さん、横山宜夫さん、渡邊重矢さん

近畿産業株式会社に市長感謝状を 贈呈しました

北区役所は9月28日、区内小・中学校18校へリサ
イクルトイレットペーパー(各校に108ロール入り1箱)
をご寄贈いただいた近畿産業株式会社に市長感謝
状を贈呈しました。同社は就労継続支援事業を行う
方々と連携し、排出された古紙をトイレットペー
パーへと再生して、再利用する取組を進めているほか、区
内小学校で紙リサイクルに関する出前授業を行うな
ど、北区において積極的に活動されています。ご寄
贈いただきありがとうございます。



(左から)寺本譲北区長、近畿産
業株式会社代表取締役の傍島
万記さん

問 地域課(4階43番窓口) ☎06-6313-9951 ☎06-6362-3823

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちのSDGs⑫

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな
実践の積み重ねから。今回は、大阪で初開催される「全国豊かな海づ
くり大会」をご紹介します。

第45回全国豊かな海づくり大会

豊かな大阪の海を 未来につなぐ

大阪府環境農林水産部水産課主査 藤浪優さん

〈目標〉 海の豊かさを 14 守ろう

持続可能な開発のため
に、海洋・海洋資源を
保全し、持続可能な形
で利用する
《SDGsチャレンジ》
ごみを1つ拾おう

水産資源や海、河川、湖などの環境保全の大
切さを伝え、漁業の振興と発展を図ることを目的と
する「全国豊かな海づくり大会」。その第45回大
会が11月14日(土)・15日(日)に大阪で初めて開
催されます。大阪湾は古くから魚介類が豊富に獲
れることで知られ、「魚庭(なにな)」と呼ばれてき
ました。大阪の別名「なにな」はここから来たとも
され、今大会では豊かな海「大阪湾」の魅力を全国に発信します。

今大会の関連行事である「豊かな海づくりフェスティバル」は、岸和田旧港地区
緑地(岸和田市)とりんくうアイスパーク(泉佐野市)で行われ、どなたでも入場可
能。廃漁網を活用した小物入れ作りや海の生物にふれあう体験などができるほ
か、きれいになった道頓堀川で獲れた絶滅危惧種のニホンウナギの展示も。また、
府内在住・在学の高・大・専門学校生が考案したレシピ「魚庭の恵み丼グランプリ」
の最優秀賞の販売もあります。15日には例年天皇后陛下ご臨席の式
典行事、100隻を超える漁船団による海上パレードや稚魚放流行事が行われ、そ
の様子は「豊かな海づくりフェスティバル」の会場でライブ中継されます。

大会事務局を務める大阪府環境農林水産部水産課主査の藤浪優さんは、
「森・里・川・海・まちと、山から海まで自然はつながっています。ポイ捨てしたビニ
ール袋が風に乘って海にたどり着き、やがてはマイクロプラスチックになってしまうこ
とも。ごみを拾うなど小さなアクションが海を守ることに繋がります」と話します。

北区を囲む河川にも、淀川にはクロダイやア
ユ、大川にはスズキなど多くの魚が生息してい
ます。「次の世代へ豊かな自然をつないでい
くためにできることはないか、北区の皆さんにも
考えてもらう機会になれば。今大会を通じて、
皆さんにもっと海を身近に感じても
らいたいですね」

詳細は
公式HP▶



100隻を超える漁船団による
海上歓迎パレード(リハーサルの様子)

井上ミノルの 区役所お仕事覗き見

第18回 福祉課福祉担当編その2

福祉課福祉担当は、7面で紹介している民生委員・児童委員、主任児童委員
(以下、民生委員)をサポートしています。

